

当院専門外来「夢の会話プロジェクト」において構音障害の治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「岡山大学病院専門外来「夢の会話プロジェクト」における 構音障害患者の実態調査」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 歯科（補綴歯科部門） 兒玉 直紀

1) 研究の背景および目的

口腔がん等により舌の摘出手術を受けた場合、良好な機能回復が期待できる場合もあれば、一方で日常生活を行う上で支障を来す場合があります。それは、同疾患の治療法に関する根拠が十分には存在しておらず、また治療成果が個々で異なるためと考えられます。

そこで本研究では、岡山大学病院専門外来「夢の会話プロジェクト」での治療実績について、原因となった疾患ごとに調査を行います。また当院専門外来への紹介元や作製した治療用装置、治療に要した回数、治療期間もあわせて調査することによって、構音障害の治療を行う上で必要な情報を収集することを目的としています。

2) 研究対象者

2015年9月1日～岡山大学病院専門外来「夢の会話プロジェクト」において構音障害の治療を受けられた方全員を研究対象とします。

3) 研究期間

倫理委員会承認後～2025年3月31日

4) 研究方法

当院専門外来「夢の会話プロジェクト」において構音障害の治療を受けられた方を対象に、研究者が診療情報をもとに治療内容に関するデータを選び、治療内容と治療期間・回数に関する分析を行います。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、家族歴、既往歴
- ・ 治療内容、治療回数、治療期間

6) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院咬合・有床義歯補綴学分

野教員室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 歯科（補綴歯科部門）

氏名：兒玉直紀

電話：086-235-6687（平日：9時00分～17時15分）